

研究ノート

三重県総合博物館ミュージアムフィールドおよび周辺ため池における鳥類相

Avifauna of the Museum Field of Mie Prefectural Museum and its surrounding ponds, Mie, Japan

稲垣玲弥

〒514-0061 三重県津市一身田上津部田 3060 三重県総合博物館

キーワード：ルートセンサス，モニタリング，季節変化

(2022 年 10 月 27 日 受付)

Reiya INAGAKI *

Mie Prefectural Museum

Isshinden-kouzubeta 3060, Tsu, Mie 514-0061, Japan

*Corresponding author: xinagar0@pref.mie.lg.jp

Abstract

The survey on the avifauna of the Museum Field of Mie Prefectural Museum and its surrounding ponds was carried out from March 2018 to February 2022. A total of 66 bird species including 21 newly recorded species were confirmed.

Key words: route census, monitoring, seasonal change

はじめに

三重県総合博物館（以下、当館）の敷地であるミュージアムフィールドには里山残存林である落葉広葉樹林と常緑広葉樹林、植栽された樹木、芝生など多様な植生があり（大島・森田，2022），その環境を利用する鳥類が多数飛来する。また周辺にはため池が複数あり，水辺を利用する鳥類も多数飛来する。

ここでは，三重県センター博物館（仮称）の整備に伴う自然環境調査で1995年から1996年（市川ほか，1996）と，当館建設にあたる自然環境調査として2009年から2010年（日本設計・環境科学，2010）に調査が行われている。しかし近年，当館近辺において宅地開発やため池の整備により自然環境が改変されており，周辺の生態系にも影響があると考えられる。環

境が改変される過程の鳥類を記録することは，津市近郊における鳥類相の変遷や生息数を考える際の基礎資料となる。

そこで本稿では，2018年3月から2022年2月までの4年間の三重県総合博物館ミュージアムフィールドおよび周辺ため池の鳥類相を報告し若干の考察を行う。

調査地

調査は，三重県津市一身田上津部田にある当館の野外展示エリアと位置付けたミュージアムフィールドおよび周辺にある3ヶ所のため池，口池，北の池，おおさん池で行われた（図1）。ミュージアムフィールドは，里山残存林であるコナラやアベマキを主要構成種とする落葉広葉樹林，ツブラジイやヤマモモを主要構

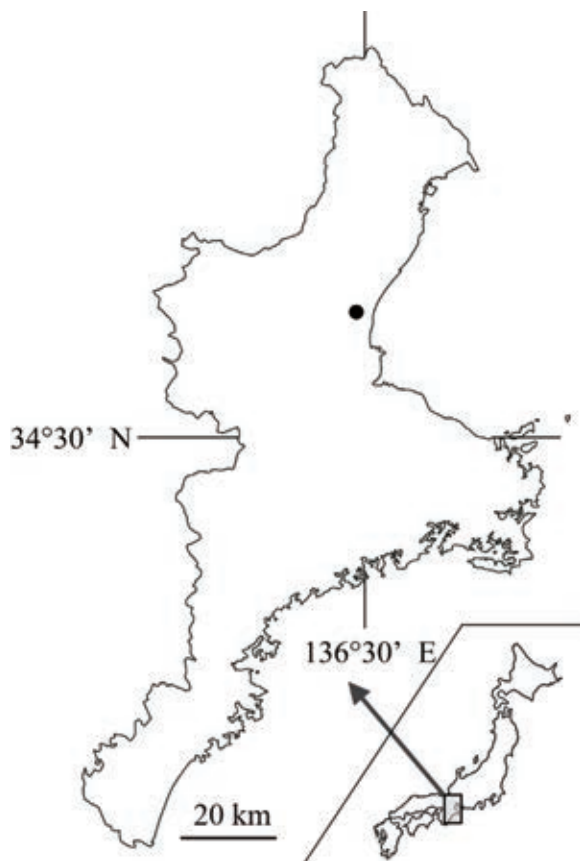


図1. 調査地の位置.

成種とする常緑広葉樹林, 人の生活に身近な樹木を植栽した「木のずかん」, 「芝生の広場」などからなる (大島・森田, 2022). 口池は三重県総合文化センターに隣接する調整池であり, 池の周囲はコンクリートで造成されている. 北の池は当館の東に位置するため池であり, 池の周囲はミュージアムフィールドや住宅地と隣接し, 北から西側の池周囲はハンノキやヨシなどが生育する湿地である. またハンノキなどの高木がよく茂っているためミュージアムフィールド側からは池水面を視認することは難しい. おおさん池は当館の南西に位置するため池であり, 池の周囲は住宅地と隣接し, 池周縁西側に広葉樹が生育する (図2).

調査方法

本調査ではルートセンサス法によって, 2018年3月から2022年2月の間に月2回の頻度で行った. 日の出から午前8時30分までの間のうち約1時間, 設定したルート (約1.3 km) を歩き, 目視および鳴き声によって確認した種名と個体数を記録した. なお, 個体識別ができた鳥類を除き調査範囲内で確認した鳥類はすべて記録しているため, 重複して記録している可能性がある. 調査範囲およびセンサスルートは図3に示した. また, 調査日時以外でも, 調査地内で目視, 鳴き声および死体拾得によって確認された種についても記録した.

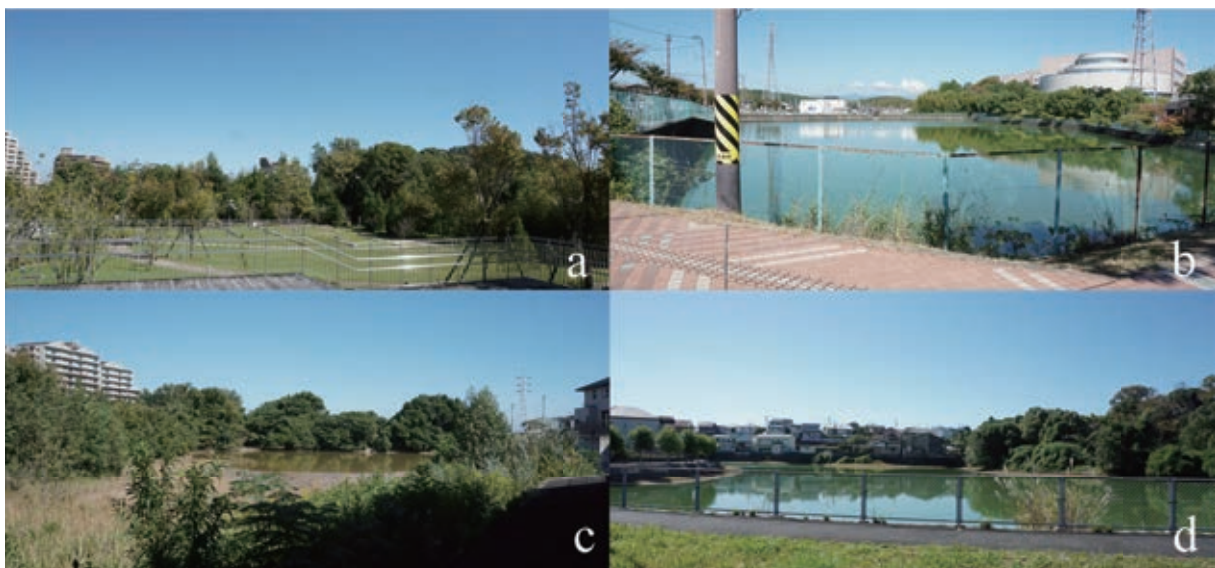


図2. ミュージアムフィールドおよび周辺ため池の様子.

a, ミュージアムフィールド; b, 口池; c, 北の池; d, おおさん池 (全て2022年10月14日撮影).



図3. 本調査における調査範囲 (Google map 2022 年 10 月 7 日版をもとに作成).
実線は調査ルート, 破線は調査範囲を示す.

結果および考察

2018 年 3 月から 2022 年 2 月にかけて行った 98 回の調査で, 12 目 28 科 56 種, 記録総個体数 10,205 羽の鳥類を確認した. また調査日時外に目視や鳴き声, 死体拾得により 11 種の鳥類を確認し, 調査地内において 15 目 31 科 66 種の鳥類を確認した. このうち生息状況における区分では, 留鳥が 37 種, 夏鳥が 5 種, 冬鳥が 19 種, 旅鳥が 5 種であり, 外来種はコジュケイ *Bambusicola thoracicus* とカワラバト (ドバト) *Columba livia* の 2 種であった. また調査地内において巣または幼鳥を確認した種が 18 種あり, これらの種は調査地内にて繁殖もしくは調査地近辺で繁殖の可能性がある. 過去の調査記録 (市川ほか, 1996; 日本設計・環境科学, 2010) を含め本調査地で 16 目 34 科 78 種の鳥類が記録された (表 1).

本調査地において出現率が高かった種は, ハシボソガラス *Corvus corone* とヒヨドリ *Hypsipetes amaurotis* が 99.0 %, キジバト *Streptopelia orientalis* が 98.0 %

とほとんどの調査日で確認され, ついでカイツブリ *Tachybaptus ruficollis* が 96.9 %, メジロ *Zosterops japonicus* が 91.8 % であった. また, 夏鳥ではツバメ *Hirundo rustica* が 42.9 %, 冬鳥ではジョウビタキ *Phoenicurus aureoreus* が 33.7 %, ハシビロガモ *Anas clypeata* が 32.7 %, ツグミ *Turdus naumanni* が 31.6 %, シロハラ *Turdus pallidus* が 30.6 % であった (付表). 調査期間を通して優占度が高い種はメジロが 14.1 % で一番高く, ついでハシビロガモが 12.8 %, ヒヨドリが 11.3 %, ハシボソガラスが 10.3 % であった. 季節ごとの優占度では 2018 年から 2020 年の冬から春においてハシビロガモの優占度が高く 2018 年の冬季は 44.3 % であった. ハシビロガモは一度の調査で確認された個体数が多く, 平均羽数は 40.8 羽で最大 175 羽が確認された. しかし 2020 年秋以降は優占度が低く, 確認された個体数が減少した. 詳細な原因は不明であるが, 調査地近辺で行われた宅地開発が影響している可能性が考えられる. メジロは秋から春にかけての優占

表1. ミュージアムフィールドおよび周辺ため池で記録された鳥類.

目	科	種名	学名	生息状況	1995-1996	2009-2010	2018-2022	繁殖・繁殖の可能性
1 キジ目	キジ科	コジュケイ	<i>Bambusicola thoracicus</i>	RB	●		●	
2 カモ目	カモ科	ヒドリガモ	<i>Anas penelope</i>	WV			●	
3		マガモ	<i>Anas platyrhynchos</i>	WV		●	●	
4		カルガモ	<i>Anas zonorhyncha</i>	RB	●	●	●	
5		ハシビロガモ	<i>Anas clypeata</i>	WV	●	●	●	
6		オナガガモ*	<i>Anas acuta</i>	WV	●		●	
7		コガモ	<i>Anas crecca</i>	WV	●	●	●	
8		ホシハジロ	<i>Aythya ferina</i>	WV	●	●	●	
9		キンクロハジロ	<i>Aythya fuligula</i>	WV			●	
10 カイツブリ目	カイツブリ科	カイツブリ	<i>Tachybaptus ruficollis</i>	RB	●	●	●	○
11 ハト目	ハト科	キジバト	<i>Streptopelia orientalis</i>	RB	●	●	●	○
12		アオバト	<i>Treron sieboldii</i>	RB		●	●	
13		カワラバト (ドバト)	<i>Columba livia</i>	RB		●	●	○
14 カツオドリ目	ウ科	カワウ	<i>Phalacrocorax carbo</i>	RB	●	●	●	
15 ベリカン目	サギ科	ゴイサギ	<i>Nycticorax nycticorax</i>	RB	●	●	●	○
16		アオサギ	<i>Ardea cinerea</i>	RB	●		●	
17		ダイサギ	<i>Ardea alba</i>	RB		●	●	
18		チュウサギ	<i>Egretta intermedia</i>	MB		●		
19		コサギ	<i>Egretta garzetta</i>	RB		●	●	
20 ツル目	クイナ科	バン	<i>Gallinula chloropus</i>	RB	●		●	
21		オオバン	<i>Fulica atra</i>	WV			●	
22 カッコウ目	カッコウ科	ホトトギス	<i>Cuculus poliocephalus</i>	MB			●	
23 アマツバメ目	アマツバメ科	アマツバメ	<i>Apus pacificus</i>	PV		●		
24 チドリ目	チドリ科	ケリ	<i>Vanellus cinereus</i>	RB		●		
25		コチドリ*	<i>Charadrius dubius</i>	MB			●	
26	シギ科	タシギ	<i>Gallinago gallinago</i>	WV		●		
27		イソシギ	<i>Actitis hypoleucos</i>	RB	●			
28 タカ目	ミサゴ科	ミサゴ	<i>Pandion haliaetus</i>	RB		●	●	
29	タカ科	トビ*	<i>Milvus migrans</i>	RB	●		●	
30		ハイタカ	<i>Accipiter nisus</i>	RB		●		
31		オオタカ	<i>Accipiter gentilis</i>	RB		●	●	
32		サシバ	<i>Butastur indicus</i>	MB		●		
33		ノスリ*	<i>Buteo buteo</i>	WV			●	
34 フクロウ目	フクロウ科	フクロウ*	<i>Strix uralensis</i>	RB			●	
35 プッポウソウ目	カワセミ科	アカショウビン	<i>Halcyon coromanda</i>	MB			●	
36		カワセミ	<i>Alcedo atthis</i>	RB	●	●	●	○
37 キツツキ目	キツツキ科	コゲラ	<i>Dendrocopos kizuki</i>	RB	●	●	●	○
38		アオガラ	<i>Picus avokera</i>	RB			●	
39 ハヤブサ目	ハヤブサ科	ハヤブサ*	<i>Falco peregrinus</i>	WV			●	
40 スズメ目	モズ科	モズ	<i>Lanius bucephalus</i>	RB	●	●	●	
41	カラス科	ハシボソガラス	<i>Corvus corone</i>	RB	●	●	●	○
42		ハシブトガラス	<i>Corvus macrorhynchos</i>	RB	●	●	●	○
43	シジュウカラ科	ヤマガラ	<i>Poecile varius</i>	RB		●	●	○
44		シジュウカラ	<i>Parus minor</i>	RB	●	●	●	○
45	ヒバリ科	ヒバリ	<i>Alauda arvensis</i>	RB	●	●		
46	ツバメ科	ツバメ	<i>Hirundo rustica</i>	MB	●	●	●	○
47	ヒヨドリ科	ヒヨドリ	<i>Hypsipetes amaurotis</i>	RB	●	●	●	○
48	ウグイス科	ウグイス	<i>Cettia diphone</i>	RB	●	●	●	
49	エナガ科	エナガ	<i>Aegithalos caudatus</i>	RB	●	●	●	○
50	ムシクイ科	メボソムシクイ	<i>Phylloscopus xanthodryas</i>	PV		●		
51		エゾムシクイ	<i>Phylloscopus borealoides</i>	PV			●	
52		センダイムシクイ*	<i>Phylloscopus coronatus</i>	PV			●	
53	メジロ科	メジロ	<i>Zosterops japonicus</i>	RB	●	●	●	○
54	ヨシキリ科	オオヨシキリ	<i>Acrocephalus orientalis</i>	MB			●	
55	ムクドリ科	ムクドリ	<i>Spodiopsar cineraceus</i>	RB	●	●	●	○
56	ヒタキ科	トラツグミ*	<i>Zoothera dauma</i>	RB			●	
57		シロハラ	<i>Turdus pallidus</i>	WV		●	●	
58		アカハラ	<i>Turdus chrysolaus</i>	WV			●	
59		ツグミ	<i>Turdus naumanni</i>	WV	●	●	●	
60		ルリビタキ	<i>Tarsiger cyanurus</i>	WV		●		
61		ジョウビタキ	<i>Phoenicurus aureus</i>	WV	●	●	●	
62		イソヒヨドリ	<i>Monticola solitarius</i>	RB			●	
63		サメビタキ*	<i>Muscicapa sibirica</i>	PV			●	
64		キビタキ	<i>Ficedula narcissina</i>	PV			●	
65		オオルリ*	<i>Cyanoptila cyanomelana</i>	PV			●	
66	スズメ科	スズメ	<i>Passer montanus</i>	RB	●	●	●	○
67	セキレイ科	キセキレイ	<i>Motacilla cinerea</i>	RB	●	●	●	
68		ハクセキレイ	<i>Motacilla alba</i>	RB	●	●	●	○
69		セグロセキレイ	<i>Motacilla grandis</i>	RB	●	●	●	
70		ビンズイ	<i>Anthus hodgsoni</i>	WV	●	●	●	
71		タヒバリ	<i>Anthus rubescens</i>	WV	●			
72	アトリ科	カワラヒワ	<i>Chloris sinica</i>	RB	●	●	●	○
73		マヒワ	<i>Carduelis spinus</i>	WV			●	
74		シメ	<i>Coccothraustes coccothraustes</i>	WV			●	
75		イカル	<i>Eophona personata</i>	RB		●		
76	ホオジロ科	ホオジロ	<i>Emberiza cioides</i>	RB	●	●	●	
77		カシラダカ	<i>Emberiza rustica</i>	WV	●	●	●	
78		アオジ	<i>Emberiza spodocephala</i>	WV	●	●	●	

*2018-2022年の調査において調査日時外に確認された種。

種名・学名・種の配列については日本鳥類目録改訂7版（日本鳥学会目録編集委員会，2012）に従った。

生息状況については 三重県の鳥類（清水ほか，2018）に従ったが，調査地の状況を加味して区分した。

RB：留鳥，MB：夏鳥，WV：冬鳥，PV：旅鳥

表 2. 本調査地における季節ごとの上位優占種.

種名	2018-2019				2019-2020				2020-2021				2021-2022				Total
	spring	summer	autumn	winter	spring	summer	autumn	winter	spring	summer	autumn	winter	spring	summer	autumn	winter	
メジロ	2.5	3.6	12.5	18.9	11.9	4.9	13.8	17.6	16.3	5.8	11.6	27.3	18.5	7.6	10.1	10.1	14.1
ハシビロガモ	24.2	0	0	44.3	16.3	0	2.3	37.4	23.4	0	1.0	15.3	3.4	0	0.3	0.3	12.8
ヒヨドリ	10.9	14.2	24.0	7.4	12.0	11.0	13.0	8.0	10.1	7.6	12.4	10.1	13.5	10.5	13.7	13.7	11.3
ハシボソガラス	8.2	5.3	8.9	3.7	4.7	8.7	18.0	8.1	5.0	18.5	22.2	13.1	8.7	10.5	15.7	15.7	10.3
スズメ	7.4	24.4	4.2	0.4	9.1	13.4	3.9	0	4.6	18.2	7.9	1.8	8.9	19.1	5.7	5.7	7.4
カワラバト (ドバト)	6.0	8.9	13.4	1.0	4.0	16.7	9.8	1.4	4.3	7.1	4.8	1.0	3.7	9.5	8.5	8.5	5.7
カワラヒワ	3.7	1.1	0	2.0	7.4	2.7	1.6	3.2	7.2	3.0	1.3	6.0	10.2	2.3	2.3	2.3	4.5
カイツブリ	5.1	12.5	5.1	2.7	2.6	4.7	3.9	1.9	2.0	1.3	4.7	3.3	3.4	3.9	4.6	4.6	3.6
キジバト	6.5	6.1	7.0	3.2	3.9	4.0	4.4	1.8	2.2	3.0	2.6	2.5	3.8	3.7	2.3	2.3	3.5
ムクドリ	1.6	5.0	0.3	0	2.1	6.8	0.7	0	1.7	17.7	0.5	0	3.1	12.8	5.1	5.1	3.3

数値は調査地における季節ごとの優占度 (%) を示す.

度が高い. ヒヨドリが最優占種であるのは 2018 年秋季のみであるが調査期間を通して季節ごとの優占度は高い. スズメ *Passer montanus* は夏季に優占度が高くなる傾向がみられた (表 2).

1. 本調査で新たに確認された種について

本調査地において過去に行われた調査では 1995 年に 39 種 (市川ほか, 1996), 2009 年に 51 種 (日本設計・環境科学, 2010) の鳥類が記録されており, 本調査で新たに確認された鳥類はヒドリガモ *Anas penelope*, キンクロハジロ *Aythya fuligula* (図 4a), オオバン *Fulica atra* (図 4b), ホトトギス *Cuculus poliocephalus*, コチドリ *Charadrius dubius* (図 4c), ノスリ *Buteo buteo*, フクロウ *Strix uralensis*, アカシヨウビン *Halcyon coromanda*, アオゲラ *Picus awokera*, ハヤブサ *Falco peregrinus*, エゾムシクイ *Phylloscopus borealoides*, センダイムシクイ *Phylloscopus coronatus*, オオヨシキリ *Acrocephalus orientalis*, トラツグミ *Zoothra dauma*, アカハラ *Turdus chrysolaus* (図 4d), イソヒヨドリ *Monticola solitarius*, サメビタキ *Muscicapa sibirica*, キビタキ *Ficedula narcissina*, オオルリ *Cyanoptila cyanomelana*, マヒワ *Carduelis spinus*, シメ *Coccothraustes coccothraustes* の 21 種であった.

イソヒヨドリは当館や三重県総合文化センター, 近隣住宅の屋根の上でさえずる姿が確認された. 出現率は 18.4% であり, 本調査地ではしばしば見られる種であった. また, 本調査で巣や幼鳥は確認されていないが, 今後は調査地内での繁殖の可能性もある.

オオヨシキリは 4 月から 6 月に北の池のヨシが生育する湿地, 口池の東にある空き地の草地でさえずりが確認された. 出現率は 13.3% であり, 本調査地では初夏によく見られる種であった. 複数個体確認されることもあるが, 巣や幼鳥はまだ確認されていない.

ヒドリガモ, キンクロハジロ, オオバンについては, 10 月から 5 月におおさん池で単独もしくは少数の群れで確認されており, それぞれ出現率が 6.1%, 28.6%, 16.3% であった. 本調査で新たに確認された種であるが, 冬季においてしばしば見られる種であった.

フクロウについては調査日時外に調査地内でさえずりと, ペリット・羽毛が落ちているのが確認された. 2015 年 9 月 13 日に常緑広葉樹林内で風切羽が落ちており, 調査地内において初めて痕跡が確認されていた. 以降, 2018 年から 2022 年の間に調査地内において羽毛が落ちているのが確認された. 2016 年 5 月 23 日, 2019 年 3 月 23 日に調査地内でペリットが落ちているのが確認された. また 2022 年 1 月 18 日にさえずりを確認した. 本種は夜間に活動する種であり, 本調査では調査時間を午前中に設定しているため調査中に確認されなかったと考えられる.

コチドリは調査日時外の 2019 年 11 月 21 日に口池で 4 羽確認された. ただし 2019 年 10 月から 12 月の間, 口池の水量が非常に少なく, ほとんど湖底が見える状態であった. 今後, 水量が大幅に減少することがない限り本種が口池で確認されることはほとんどないと思われる.

トラツグミは調査日時外の 2018 年 1 月 21 日に常緑広葉樹林内で確認された. 本種は低地から山地の林で繁殖するが, 非繁殖期には低地に移動し公園などでも確認されるため (高野, 2015), 本調査地へも越冬地として飛来したと考えられる.

アカハラは調査日時外の 2019 年 2 月 19 日, 2020 年 4 月 16 日でも確認された. 生息区分は冬鳥としたが出現率は 2.0% と低く, 季節移動の中継地として利用しているとも考えられる.

アオゲラ, アカシヨウビン, エゾムシクイ, センダ

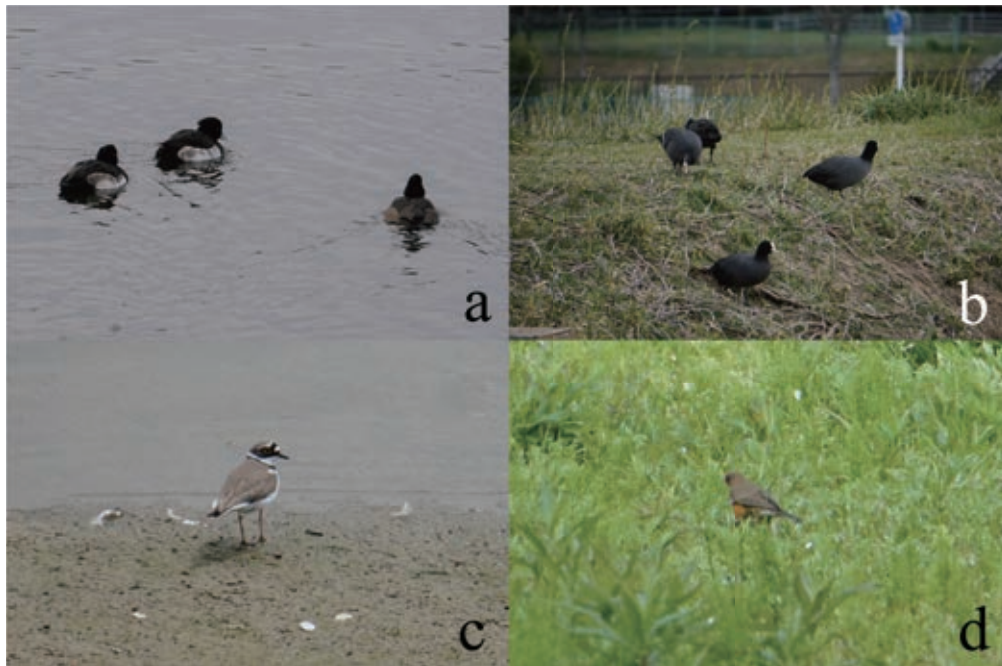


図 4. 本調査で新たに確認された鳥類.

a, キンクロハジロ (2019 年 12 月 15 日撮影); b, オオバン (2019 年 3 月 22 日撮影);
c, コチドリ (2019 年 4 月 12 日撮影); d, アカハラ (2020 年 4 月 16 日撮影).

イムシクイ, サメビタキ, キビタキ, オオルリ, マヒワ, シメについては, 本調査地には季節移動の中継地として利用する際に確認されたと思われる. このうちセンダイムシクイは調査日時外の 2019 年 3 月 28 日にさえずりが確認された. また調査日時外においてセンダイムシクイ, サメビタキ, キビタキ, オオルリは当館建物に衝突したのを確認した.

2. 本調査で確認されなかった種について

1995 年および 2009 年の調査で記録され (市川ほか, 1996; 日本設計・環境科学, 2010), 本調査では確認できなかった種はチュウサギ *Egretta intermedia*, アマツバメ *Apus pacificus*, ケリ *Vanellus cinereus*, タシギ *Gallinago gallinago*, イソシギ *Actitis hypoleucos*, ハイタカ *Accipiter nisus*, サシバ *Butastur indicus*, ヒバリ *Alauda arvensis*, メボソムシクイ *Phylloscopus xanthodryas*, ルリビタキ *Tarsiger cyanurus*, タヒバリ *Anthus rubescens*, イカル *Eophona personata*, の 12 種であった.

このうちシギ類 2 種は, タシギが 2019 年 2 月 22 日, 3 月 30 日, 4 月 12 日に (稲垣玲弥, 未発表), イソシギが 2016 年 12 月 17 日に (平井ほか, 2017), 調査範囲外の近隣池で記録されており, 調査地周辺に生息し

ていることが確認されている. 今後も調査地内で確認される可能性がある.

メボソムシクイについては過去の調査では 5 月に調査地内でさえずる個体が確認されており (日本設計・環境科学, 2010), 季節移動の個体と考えられる. 本調査において確認はできなかったが, メボソムシクイ上種が 2018 年 10 月 7 日, 2019 年 10 月 20 日, 10 月 23 日, 2020 年 10 月 1 日に当館建物ガラスに衝突したのを確認した. メボソムシクイ上種の外見からの同定は難しく, これらの個体がメボソムシクイである可能性があり, 今後も調査地内で確認される可能性がある.

ルリビタキ, イカルについては主に山地や森林に生息する種であるが, 冬季は低地でも確認されることがあり (高野, 2015), 今後調査地内において確認される可能性はある.

ケリ, チュウサギについては, 主に水田などでみられることが多い種であり (高野, 2015), 本調査地内にそのような環境はないが近隣地域には生息しているため, 上空を通過するなど今後確認される可能性はある.

アマツバメ, サシバについては過去の調査では季節移動の個体が確認されたと思われる. 今後, まれに確認される可能性はあるが, 定期的に確認される可能性

は低いと思われる。

ヒバリ、タヒバリについては、ヒバリは草原・畑・川原などに、タヒバリは川岸・水田・湿った耕地などに生息する種であり（高野，2015），当館の建設にあたり本種の好む環境が改変されたため確認されなかったと考えられる。ヒバリについては近隣地域の水田に生息しているのを筆者が確認しており今後飛来する可能性はあるが、定期的に確認される可能性は低いと思われる。

3. 近隣地域との比較

調査地の近隣では2014年から2017年に三重大学構内（津市栗真町屋町）で33種の鳥類が確認されている（上田ほか，2016，2019）。本調査で確認された鳥類と比較すると、両調査地ともに記録された種類はヒヨドリ、ムクドリ、スズメ、カワラバト（ドバト）など28種で、市街地においてもよく見られる種であった。本調査地のみで確認された鳥類は38種であり、このうち約半数はカモ・サギなどの水辺に生息する種類であるため、ため池の環境がある本調査地のみで記録されたと考えられる。

4. 今後の調査および課題について

今回の調査では66種の鳥類が確認され、新たに21種の鳥類が確認された。ここ近年で調査地に定着していると考えられる種もあり、繁殖状況や個体数の推移を確認していく必要がある。また、夜間に活動する種類が確認されており、夜間調査を実施し生息状況を確認する必要がある。渡りをする鳥はその年により飛来する数が変動するため、短期の調査結果による個体数の変化は本調査地の環境改変が原因であるとは断定できない。そのため長期的な調査を行い生息状況の確認していくことが望ましく、今後も本調査地での調査活動に努めていく。

また、当館の周囲500 m内に調査地である口池、おおさん池、北の池を含むため池が9ヶ所あり、主にカモ・カイツブリ・サギ類などの水辺を利用する種はこれらの池を生息域として移動していると考えられる。そのため本調査の結果だけでは種・個体数の全容を把握しているとは言えず、調査範囲内だけでなく近隣ため池全体で種数・個体数が変化しているか観察していく必要がある。これは今後の課題である。

謝辞

本調査にあたり、三重県総合博物館の田村香里氏、三重県総合博物館職員の皆様、とくに警備員の皆様には調査地内の鳥類の生息情報や、鳥類の建物への衝突などについてご教授いただいた。三重県総合博物館の大島康宏博士と三重県総合博物館ミュージアムパートナーの昆虫調査参加者の皆様には調査地内に鳥類の痕跡についてご教授いただいた。三重県総合博物館の森田奈菜氏には調査地内の植生についてご教授いただいた。日本鳥学会の川路則友博士には原稿に対して有益なご助言をいただいた。ここに記し厚くお礼申し上げます。

引用文献

- 平井正志・笹間俊秋・三曾田 明（編）. 2017. 探鳥会報告. しろちどり, 91: 21-24.
- 市川雄二・木村裕之・木村京子. 1996. 三重県センター博物館（仮称）建設予定地の鳥類. *In*: 三重県センター博物館（仮称）建設予定地自然調査報告書. pp.45-48. 三重県自然環境調査会, 津.
- 日本鳥学会目録編集委員会（編）. 2012. 日本鳥類目録 改訂7版. 438pp. 日本鳥学会, 三田.
- 日本設計・環境科学. 2010. 新三重県立博物館予定地自然環境調査報告書. 新県立博物館予定地自然環境調査. 305pp. 三重県, 津.
- 大島康宏・森田奈菜. 2022. 三重県総合博物館ミュージアムフィールドにおけるチョウ類相（昆虫綱；チョウ類）について. 三重県総合博物館研究紀要, 8: 1-21.
- 清水善吉・今堀聖史・市川雄二. 2018. 三重県の鳥類. *In*: みえ生物誌－哺乳・爬虫・両生類, 鳥類. pp. 103-152. 三重自然誌の会, 松阪.
- 高野伸二. 2015. フィールドガイド 日本の野鳥 増補改訂新版. 392pp. 公益財団法人 日本野鳥の会, 東京.
- 上田 衛・鳥丸 猛・長谷川幸子・宮武新次郎・坂本竜彦. 2016. 市街地緑地と都市近郊林における鳥類相の組成. 中部森林研究, 64: 61-64.
- 上田 衛・鳥丸 猛・長谷川幸子・宮武新次郎・坂本竜彦. 2019. 三重県津市における市街地緑地と都市近郊林の鳥類相の比較. 三重大学大学院生物資源学研究科紀要, 45: 1-10.

付表1. ミュージアムフィールドおよび周辺ため池における鳥類調査結果（2018年3月～2019年2月）.

生息 状況	種名	2018-2019																												2018 Mar- 2019 Feb Total		
		Mar		Apr		May		Jun		Jul		Aug		Sep		Oct		Nov		Dec		Jan		Feb								
		4	18	1	17	6	20	4	17	1	14	5	19	3	16	7	21	4	18	2	16	6	21	3	17							
		7:30- 8:20	7:20- 8:20	7:20- 8:20	7:10- 8:20	7:10- 8:20	7:20- 8:20	7:20- 8:20	7:10- 8:20	7:10- 8:10	7:10- 8:10	6:00- 7:10	7:10- 8:10	7:20- 8:10	7:10- 8:20	7:10- 8:15	7:10- 8:10	7:10- 8:20	7:10- 8:20	7:15- 8:20	7:10- 8:15	7:10- 8:20	7:10- 8:15	7:10- 8:15	7:10- 8:10							
1 RB	コジュケイ							1																						1		
2 WV	ヒドリガモ																															
3 WV	マガモ																															
4 RB	カルガモ		4		8	8	5		1			1	1		2	4		4		1	5	10	3		1					58		
5 WV	ハシビロガモ	66	14	8	50																		5	120	143	80					486	
6 WV	コガモ																															
7 WV	ホシハジロ																		1	1	1									3		
8 WV	キンクロハジロ																1	3	3	4	1									12		
9 RB	カイツブリ		1	5	11	6	6	9	8	7	7	11	6	6	2	3	3	4	1	3	4	7	4	2	2	2					120	
10 RB	キジバト		12	7	5	8	5	5	2	5	2	4	3	6	3	5	2	2	5	5	2	2	8	2	4	7					111	
11 RB	アオバト																	1													1	
12 RB	カワラバト		6	6	3	13	6	2	11	8	8		2	3	3	8	5	3	4	19		4	2		2						118	
13 RB	カウ		1	1	3	2	2				1												2	6	1						19	
14 RB	ゴイサギ																															
15 RB	アオサギ			1		1	1				2		1	1		1															8	
16 RB	ダイサギ				1								1	5	1	1															9	
17 RB	コサギ														1	1															2	
18 RB	バン																															
19 WV	オオバン		1	1	1																				1	1					5	
20 MB	ホトトギス																															
21 RB	ミサゴ																		1												1	
22 RB	オオタカ																															
23 MB	アカショウビン																															
24 RB	カウセミ						1				1																				2	
25 RB	コゲラ		3	4	1	2	2		2	1	1			2	1	2	2	2		3	3	2	1	2	5	4					45	
26 RB	アオゲラ						1		1																						2	
27 RB	モズ			1														1	1	1		1				2					7	
28 RB	ハシボソガラス		7	13	12	8	7	10	2	3	3	3	7	1		3	7	4	6	8	6	4	5	5	4	5					133	
29 RB	ハシブトガラス		1		1				1					4	3				2	1	1	1	2								17	
30 RB	ヤマガラ			1				4								1	1	4		3		2	3	7	4	8					38	
31 RB	シジュウカラ		1	6		4	2		3	1	1					7	2														27	
32 MB	ツバメ				3	1	8	7	9	5	5	1	1	2																	42	
33 RB	ヒヨドリ		8	11	14	18	11	10	15	14	8	4	4	6	6	11	11	10	22	15	15	9	9	8	9	8					256	
34 RB	ウグイス		1	2	2	3		2	1	1	1	1							2												16	
35 RB	エナガ					1																									1	
36 PV	エゾムシクイ																															
37 RB	メジロ		5	2	2	4	1	2	5	2				6			1	16	10	12	23	17	23	21	38	26					216	
38 MB	オオヨシキリ							1		1																					2	
39 RB	ムクドリ				4	2	3	2	4		14						1														30	
40 WV	シロハラ		1	1	3															1					2						8	
41 WV	アカハラ					1																									1	
42 WV	ツグミ		1	5	6																1	1		1	4						19	
43 WV	ジョウビタキ			1															1	1	2	2	2	2	1						12	
44 RB	イソヒヨドリ						1																								1	
45 PV	キビタキ													1																	1	
46 RB	スズメ		11	2	5	5	19	23	22	11	15	13	7	20	4	4		2		3			3								169	
47 RB	キセキレイ		1																												1	
48 RB	ハクセキレイ						1	1	1	1	2	2				3		2	3	2	1	1			1	1					22	
49 RB	セグロセキレイ		1		1	1	1				1																				5	
50 WV	ビンズイ				2				1																	1						4
51 RB	カワラヒワ		5	7	4	4	1	4	2	1			1							7		1	3	5							45	
52 WV	マヒワ																															
53 WV	シメ																															
54 RB	ホオジロ		3		1	1														2						1					8	
55 WV	カシラダカ					3																		2	2						7	
56 WV	アオジ		2	6																						7	5					20
	総種数		22	21	23	22	20	14	19	15	15	9	11	12	11	14	10	13	11	17	15	16	17	12	19	16					45	
	総個体数		142	97	101	146	84	82	92	62	71	40	34	62	27	54	35	55	58	84	75	65	75	180	233	157						2111

種名・種の配列については日本鳥類目録改訂7版（日本鳥学会目録編集委員会，2012）に従った。

生息状況については 三重県の鳥類（清水ほか，2018）に従ったが，調査地の状況を加味して区分した。

RB：留鳥，MB：夏鳥，WV：冬鳥，PV：旅鳥

付表2. ミュージアムフィールドおよび周辺ため池における鳥類調査結果（2019年3月～2020年2月）.

生息 状況	種名	2019-2020																												2019 Mar- 2020 Feb Total
		Mar		Apr		May		Jun		Jul		Aug		Sep		Oct		Nov		Dec		Jan		Feb						
		3	17	31	7	21	5	19	2	16	7	21	3	11	18	1	15	6	20	4	17	1	15	6	2	19				
		7:00- 8:00	7:10- 8:15	7:10- 8:10	6:10- 7:20	6:00- 7:20	6:00- 7:10	6:00- 7:20	6:00- 7:10	6:00- 7:10	6:00- 7:00	6:00- 7:00	6:00- 7:00	5:45- 6:00	6:00- 7:00	6:00- 7:10	6:00- 7:15	6:00- 7:10	6:30- 7:35	6:30- 7:30	6:30- 7:10	6:50- 7:35								
1 RB	コジュケイ																													
2 WV	ヒドリガモ																	2			1	1							4	
3 WV	マガモ																				1								1	
4 RB	カルガモ			6	5	5	6			1	1			1			1	11	13	1	6	8			2				67	
5 WV	ハシビロガモ	43	71	6	9															13	8	24	80	104	75				433	
6 WV	コガモ																					10	9	1					20	
7 WV	ホシハジロ																						1	2	1				4	
8 WV	キンクロハジロ			2														1	2	4	3	3	2	2	3				22	
9 RB	カイツブリ	2	5	3	4	2	3	2	3	3	4	3	5	3	4	6	2	4	4	3	3	4	5	3	1	2				83
10 RB	キジバト	2	3	4	8	6	4	4	5	1	3	2	2	3	5	7	7	3	2	3	3	1		3	5	5				91
11 RB	アオバト							1										1											2	
12 RB	カワラバト	5	2	1	7	5	6	6	2		10	16	9	33	18	12	9	23	10		2	1	2	6	2				187	
13 RB	カワウ		2		1	2		2	1	2	1	2	2	1	2		1	3			1	2	6	2		1			34	
14 RB	ゴイサギ								1		1		2																4	
15 RB	アオサギ					3	1	1	1	2	1		1	1						1									12	
16 RB	ダイサギ										3		1	2	1			3	1	1	1	2							15	
17 RB	コサギ													1	1	1	1	2		1									7	
18 RB	バン																													
19 WV	オオバン		2	2													3							3	3				13	
20 MB	ホトトギス									1																			1	
21 RB	ミサゴ													1															1	
22 RB	オオタカ																	1	1			1							3	
23 MB	アカショウビン																													
24 RB	カワセミ						1		1	1			1	1					1				1						7	
25 RB	コゲラ	3	2	4	4	4	4	4	1		3		1	2	2	3	3	2	2	2	2	2	3	2	2				57	
26 RB	アオゲラ																													
27 RB	モズ	1	1														2	2	2	1				1					10	
28 RB	ハシボソガラス	3	6	8	6	5	3	6	6	6	5	4	10	8	7	8	10	9	16	40	20	13	20	6	16	8			249	
29 RB	ハシブトガラス	1		1	1	1	2	2	2	3	1	2	4	1	4			4	2	2		1	1						36	
30 RB	ヤマガラ	5	2		3	1	2	3			1			1		5	4	4	8	7	6	2	4	6	4				68	
31 RB	シジュウカラ			2	1	2	8	8	2	1	1	6		1	9	1	3				3	2		7	5				62	
32 MB	ツバメ			3	3	4	7	3	10	6	6	3	8		8														61	
33 RB	ヒヨドリ	8	12	13	23	11	15	13	10	17	9	6	7		9	3	10	12	10	21	18	12	8	11	17	14			289	
34 RB	ウグイス	1				1	1	1	1	1	1									1	1	1	1	1	2	2			16	
35 RB	エナガ					1																							1	
36 PV	エゾムシクイ																													
37 RB	メジロ	23	25	10	15	5	5	11	1	5	8	2		7	3	2	8	13	15	16	25	16	11	31	39	40			336	
38 MB	オオヨシキリ					1	1	2	1																				5	
39 RB	ムクドリ	1			2	6	8				21	14		1						4									57	
40 WV	シロハラ	1	2	1	3	3	1													2		1		3	2				19	
41 WV	アカハラ																													
42 WV	ツグミ	5	4		4	1														3			4	5	4				30	
43 WV	ジョウビタキ																			2	2	1	1	2	1				9	
44 RB	イソヒヨドリ				1	1		1							5					1									9	
45 PV	キビタキ					1																							1	
46 RB	スズメ			7	7	12	22	24	13	9	12	21	11		5	5	7	5	3	2									165	
47 RB	キセキレイ																													
48 RB	ハクセキレイ					4	3		4		3	1		2	2	1	2	1	3		4		1						31	
49 RB	セグロセキレイ				1									1		2		3	1		2		1						11	
50 WV	ビンズイ		2	4																									6	
51 RB	カワラヒワ	7	3	7	17	11	14	6		4	2			2		1	2			6	5	2	3	5	10				107	
52 WV	マヒワ																													
53 WV	シメ					4																							4	
54 RB	ホオジロ	1	1	1	1	1		1																					6	
55 WV	カシラダカ																													
56 WV	アオジ	2	5	2	3		2																						14	
総種数		17	19	20	23	26	21	19	21	14	21	15	11	15	21	14	14	20	19	18	25	17	22	20	20	18				47
総個体数		107	160	82	119	109	109	107	74	57	99	86	58	70	84	59	69	97	94	121	131	85	112	174	224	183				2670

種名・種の配列については日本鳥類目録改訂7版（日本鳥学会目録編集委員会，2012）に従った。

生息状況については 三重県の鳥類（清水ほか， 2018）に従ったが，調査地の状況を加味して区分した。

RB：留鳥，MB：夏鳥，WV：冬鳥，PV：旅鳥

付表3. ミュージアムフィールドおよび周辺ため池における鳥類調査結果（2020年3月～2021年2月）.

生息 状況	種名	2020-2021																												2020 Mar- 2021 Feb Total
		Mar		Apr		May		Jun		Jul		Aug		Sep		Oct		Nov		Dec		Jan		Feb						
		1	15	18	6	19	5	17	7	22	5	2	17	8	21	5	19	2	15	7	23	9	25	7	21					
		6:30-7:35	6:00-7:10	6:30-7:10	6:00-7:10	5:50-7:10	5:50-7:10	5:20-6:25	6:00-7:05	5:00-6:00	5:00-6:00	5:00-6:00	5:30-6:40	5:30-6:40	6:00-7:05	6:00-7:10	6:10-7:15	6:35-7:40	6:45-7:40	7:00-8:00	6:45-7:50	6:50-8:00	6:45-7:50	6:30-7:40						
1	RB コジュケイ																													
2	WV ヒドリガモ																													
3	WV マガモ																													
4	RB カルガモ	1	2		2	7	2	1						1		2				2	6			1		3		30		
5	WV ハシビロガモ	175	14		23														4	2			2	2	54	59		335		
6	WV コガモ	2																										2		
7	WV ホシハジロ	2				2															2				1			7		
8	WV キンクロハジロ	2	5		6	6	4									2			4	1			2	3	1			36		
9	RB カイツブリ	3			4	4	3	4		2	3	1	2	6	3	5	5	3	7	4	4	2	5	5	5			80		
10	RB キジバト	5	3	3	3	1	2	3	3		3	4	8	3	5	3	2	2	1	5	2	2	2	4	4			73		
11	RB アオバト														1													1		
12	RB カワラバト	5	1	2	6	2	7	16	10	11	6	5	11	7	2	10	2	4	5	3	3	2						120		
13	RB カワウ		1	3	2																1	5	1	1	1			15		
14	RB ゴイサギ									1				1														2		
15	RB アオサギ						1	1	2		1	2	1		1													9		
16	RB ダイサギ									1				3	51	2	1											58		
17	RB コサギ													1			1											2		
18	RB バン					1																						1		
19	WV オオバン	2	1		2																1							6		
20	MB ホトトギス																													
21	RB ミサゴ	1																										1		
22	RB オオタカ				1					1																		2		
23	MB アカショウビン																													
24	RB カワセミ					1	2	1		1	2		3	2	1	1	2	1										17		
25	RB コゲラ	1	3	2	2	2	4	3	3	3	2	1	2	3	2	1	1	4	3	1	3	2	2	1	3			54		
26	RB アオゲラ																	1				1						2		
27	RB モズ		1	1	1												2	3	1	1								10		
28	RB ハシボソガラス	4	10	5	5	7	8	6	7	22	28	8	47	23	45	20	18	23	9	16	14	13	19	20	18			395		
29	RB ハシブトガラス	1	2	2	2	1	1			2			2		1	1	1	1	1		1	1	1	1	1			22		
30	RB ヤマガラス	2	3	2	2		1	2	4	7	2			5	5	5				3					5			53		
31	RB シジュウカラ	2		1	7	2	3	6	5	4	8		2	8	4	3	10	8	14	4	8	8	5	5	1			118		
32	MB ツバメ				3	8	1	4	5	7	5	3	1															37		
33	RB ヒヨドリ	15	10	6	19	20	12	10	11	12	5	9	9	4	9	8	17	18	21	20	12	13	9	10	13			292		
34	RB ウグイス	3	2	1	2		2	2	2	1	2	1					1	1		1	2	1	2	1	1			28		
35	RB エナガ		4	3	2	2	5	2														8	2		1			29		
36	PV エゾムシクイ																													
37	RB メジロ	28	27	28	34	18	8	5	3	5	9	5	13	4	5	7	9	20	27	31	31	43	25	45	34			464		
38	MB オオヨシキリ					1		2	2																			5		
39	RB ムクドリ			4	7	4			7	54	18	17	11					3										125		
40	WV シロハラ	1	1	1															3	1		1			2			10		
41	WV アカハラ					1																						1		
42	WV ツグミ	3	5	6	5	3													3	2	4	2	3	6	4			46		
43	WV ジョウビタキ	1	1	1														3	3	1	1	1	1	1	3			17		
44	RB イソヒヨドリ					1	1						1	1			1											5		
45	PV キビタキ																													
46	RB スズメ	2	1	5	6	10	18	13	29	16	19	33	12	12	3	5	8	9		3	5		3	3				215		
47	RB キセキレイ															1							1					2		
48	RB ハクセキレイ	2		2	1		2		2						1	3	1	4	1		2	2						23		
49	RB セグロセキレイ					1	2							2				1							1			8		
50	WV ビンズイ																													
51	RB カワラヒワ	8	13	2	4	14	15	9	9	2	5	2				3		3	2	8	3	6	11	11	7			137		
52	WV マヒワ																													
53	WV シメ																													
54	RB ホオジロ				1											1							1					3		
55	WV カシラダカ																													
56	WV アオジ																								2			2		
総種数		21	22	19	26	23	20	20	16	20	16	14	19	14	16	20	17	20	17	17	19	20	19	17	22			45		
総個体数		265	112	75	152	115	92	96	86	166	120	79	153	130	99	80	84	115	115	102	105	120	95	172	172			2900		

種名・種の配列については日本鳥類目録改訂7版（日本鳥学会目録編集委員会，2012）に従った。

生息状況については 三重県の鳥類（清水ほか， 2018）に従ったが，調査地の状況を加味して区分した。

RB：留鳥，MB：夏鳥，WV：冬鳥，PV：旅鳥

付表4. ミュージアムフィールドおよび周辺ため池における鳥類調査結果（2021年3月～2022年2月）.

生息 状況	種名	2021-2022																								2021 Mar- 2022 Feb Total	2018 Mar- 2022 Feb Total	出現率 (%)	優占度 (%)		
		Mar		Apr		May		Jun		Jul		Aug		Sep		Oct		Nov		Dec		Jan		Feb							
		7	24	5	18	3	15	30	7	21	5	18	1	22	6	19	4	18	7	21	12	26	9	23	7					20	
		6:15- 7:10	6:00- 7:15	6:00- 7:15	5:50- 7:15	5:55- 7:15	6:05- 7:10	5:55- 7:10	6:00- 7:00	6:00- 7:10	6:00- 7:00	6:15- 7:00	6:00- 7:15	6:00- 7:05	6:00- 7:10	6:00- 7:10	6:00- 7:10	6:00- 7:10	6:10- 7:20	6:30- 7:40	6:45- 7:50	6:50- 8:00	8:00- 7:00	6:55- 7:00	6:50- 7:30						
1	RB	コジュケイ																										1	1.0	0.01	
2	WV	ヒドリガモ																2	18	10							30	34	6.1	0.33	
3	WV	マガモ																										1	1.0	0.01	
4	RB	カルガモ	1	1	3	1	1	2							5	12	15	1	11	5			2	8	8	1	77	232	58.2	2.27	
5	WV	ハシビロガモ	25																	2				6	10	10	53	1307	32.7	12.81	
6	WV	コガモ																		3	7						10	32	6.1	0.31	
7	WV	ホシハジロ																		1							1	15	11.2	0.15	
8	WV	キンクロハジロ			7														2	4							13	83	28.6	0.81	
9	RB	カイツブリ	6	5	2	2	5	2	3	3	3	2	2	5	5	6	6	4	4	3	5	4	2	1	1	1	2	84	367	96.9	3.60
10	RB	キジバト	4	5	2	4	3	3	7	5	5	2	4	2	1	1	3	4	3	2	1	4	6	2	3	3	4	83	358	98.0	3.51
11	RB	アオバト																										4	4.1	0.04	
12	RB	カワラバト		5	2	5	3	4	8	2	10	16	5	10	6	8	10	18	5	7	4	26		3		1	158	583	85.7	5.71	
13	RB	カワウ	5	1	3	2	1	2		1	1		2	1		1	1				1	2	1	1			26	94	52.0	0.92	
14	RB	ゴイサギ					1																				1	7	6.1	0.07	
15	RB	アオサギ		1	1		2	2	1	3				2					1								13	42	31.6	0.41	
16	RB	ダイサギ				1	1					1		1	2	1		1	1		1						10	92	28.6	0.90	
17	RB	コサギ								3				4			1										8	19	13.3	0.19	
18	RB	バン																										1	1.0	0.01	
19	WV	オオバン																						2	2		4	28	16.3	0.27	
20	MB	ホトトギス																										1	1.0	0.01	
21	RB	ミサゴ																										3	3.1	0.03	
22	RB	オオタカ																										5	5.1	0.05	
23	MV	アカショウビン									1																1	1	1.0	0.01	
24	RB	カウセミ		2			1	2	2		3	1	1	1	1	1	1			1							17	43	32.7	0.42	
25	RB	コゲラ		2	1	4	2		3	3	4	3		2	1	1	1		3	3	1	4	2	1	1	2	44	200	87.8	1.96	
26	RB	アオゲラ																										4	4.1	0.04	
27	RB	モズ	2	1															1	3	3	1					11	38	26.5	0.37	
28	RB	ハシボソガラス	11	11	13	11	6	8	4	6	6	15	12	9	6	6	10	16	15	31	18	12	12	14	7	11	7	277	1054	99.0	10.33
29	RB	ハシブトガラス	1	1								1		1	1	1	1		2	1					2	1	2	15	90	59.2	0.88
30	RB	ヤマガラ	1	4	1	5	1				3	3	1			2	2	2	4	3	7	4	8	1	7	1	1	61	220	65.3	2.16
31	RB	シジュウカラ	3	5	2	5	3	7	2	1	6	3	2		1	8	3	3	3		1		4	3	1	3	69	276	70.4	2.70	
32	MB	ツバメ			1	4	2	6	4	2	2	5	6	2	1		1										36	176	42.9	1.72	
33	RB	ヒヨドリ	9	17	16	16	19	12	10	12	13	9	7	1	12	7	6	18	25	14	14	16	18	15	12	14	6	318	1155	99.0	11.32
34	RB	ウグイス				2		1	1	1									3	1	1	3	2	1	3	1	20	80	55.1	0.78	
35	RB	エナガ		6		1																13	5	2	3	6	36	67	18.4	0.66	
36	PV	エゾムシクイ				1																					1	1	1.0	0.01	
37	RB	メジロ	26	50	18	15	7	14	6		21	7	8		3	6	2	10	16	9	19	28	22	41	28	30	422	1438	91.8	14.09	
38	MB	オオヨシキリ					1	3	3	1																	8	20	13.3	0.20	
39	RB	ムクドリ			2		12	9	28	2	20	10	6						12	17	2		3			1	1	125	337	38.8	3.30
40	WV	シロハラ		2	1																2	1	3	5	3	2	19	56	30.6	0.55	
41	WV	アカハラ																										2	2.0	0.02	
42	WV	ツグミ	3	3		4																				1	11	106	31.6	1.04	
43	WV	ジョウビタキ	1																3	3	1	2		1	1	1	13	51	33.7	0.50	
44	RB	イソヒヨドリ					1					1			3		1	1	1					1			9	24	18.4	0.24	
45	PV	キビタキ																										2	2.0	0.02	
46	RB	スズメ	7	3	2	7	14	17	15	20	26	11	9	9	23	6	10	10	1	8			5		4	2	209	758	76.5	7.43	
47	RB	キセキレイ																	2								2	5	4.1	0.05	
48	RB	ハクセキレイ	1		1	2	1	1		4		1			1		2	2	3	1	1	3		1		25	101	55.1	0.99		
49	RB	セグロセキレイ	1			1		1			2		3	2	1	2	1			1							15	39	28.6	0.38	
50	WV	ビンズイ			2																						2	12	6.1	0.12	
51	RB	カワラヒワ	13	13	14	13	9	7	6	5	4	1	1	1	1	1			1	12	17	10	1	34	1	8	172	461	73.5	4.52	
52	WV	マヒワ		1																							1	1	1.0	0.01	
53	WV	シメ																										4	1.0	0.04	
54	RB	ホオジロ	1							1				1													3	20	17.3	0.20	
55	WV	カンラダカ																										7	3.1	0.07	
56	WV	アオジ		2		2													3			3		1			11	47	15.3	0.46	
総種数		15	26	17	20	23	18	18	14	20	20	14	15	17	18	17	16	18	23	22	17	17	16	20	18	21	44	56			
総個体数		117	145	89	106	88	103	86	94	119	105	69	58	69	65	72	107	100	148	120	127	116	101	123	104	93	2524	10205			

種名・種の配列については日本鳥類目録改訂7版（日本鳥学会目録編集委員会，2012）に従った。

生息状況については 三重県の鳥類（清水ほか，2018）に従ったが，調査地の状況を加味して区分した。

RB：留鳥，MB：夏鳥，WV：冬鳥，PV：旅鳥